

事業計画書様式2-1

2024年度 舞岡地区センター 指定管理者事業計画書			
団体名	公益財団法人 横浜YMCA		
代表者名	工藤 誠一	担当者	谷 亜由美
団体所在地	横浜市中区常盤町一丁目七番地		
電話番号	045-662-3721	FAX 番号	045-651-0169

1 2024年度の管理運営に関する基本方針について

- ア 設置目的、区政運営上の位置付け
- イ 地域特性、地域ニーズ
- ウ 公の施設としての管理

ア 設置目的、区政運営上の位置付け

戸塚区運営方針、横浜市地区センター条例第1条の設置目的をもとに、舞岡地区センターを下記の基本的考えによって管理・運営してまいります。

基本方針「したい何かがみつきり、誰かとつながる。私がよくなる、かけがえのない場所」

1. したい何かがみつかる・地域の皆さんが、より気軽に地区センターを訪れるきっかけをつくります。
 - ・無料で参加できる「朝のストレッチ体操」や「舞岡公園へのウォーキング」の実施
 - ・中学生、高校生のための、試験期間前の自習室の確保 など
2. 誰かとつながる・地区センターに来ることで、個人がグループとつながるきっかけをつくります。
 - ・職員から積極的に挨拶、声かけするなどあいさつ+αの利用者との関係づくり
 - ・体育室個人利用や自主事業など、さまざまな場面での参加者同士をつなぐ職員の積極的な関わり
3. 私がよくなる・新しい仲間とともに、新しい体験ができるきっかけをつくります。
 - ・地区センターでのボランティア活動、サークル活動、地域行事、地域活動への参加
4. かけがえのない場所・地区センターが自己実現の場となるよう支援していきます。
 - ・新たなサークル活動や地域活動の創出、利用者の方による自主事業やイベントの企画、運営など

イ 地域特性、地域ニーズ

舞岡地区まちづくりプランなどを参考に、地域特性、地域ニーズを下記のように考えます。

- ①舞岡地区は65歳以上の人口割合が約30%と戸塚区全体より高く、後期高齢者が増加傾向にあります。
 - 介護予防や健康づくり、高齢者の孤立防止など心の通い合うコミュニティづくり
- ②舞岡地区の0～15歳の人口割合は約13%と戸塚区全体より低くなっています。
 - 地域全体で子どもを育て、若い人も暮らし、地域の担い手となっていく活気あるまちづくり
- ③舞岡川や農地、山林など豊かな自然に恵まれている一方で、周辺は都市化が進展しています。
 - 舞岡の貴重な自然を大切に守りながら、現状の良さを活かした、魅力ある生活拠点となること
- ④舞岡地区の南と北を結ぶ交通網がなく、地域の交通環境の改善が求められています。
 - 高齢化が進む中で、地域の快適性や生活の利便性を高める生活環境の整備

上記に基づき、舞岡地区センターの運営に反映していく取組みを下記の通りに考えます。

- ①→日常的な運動の機会を地域に提供するほか、ハートプランを推進する働きをしていきます。
- ②→若い世代の利用を促進し、地区センターの活動に取り込むことを通して、地域活動への参画につなげていきます。
- ③→豊かな自然に恵まれた環境を活かし、施設内の運営のみにとどまらない、広く地域を拠点とした活動をしていきます。
- ④→舞岡と柏尾の地域をつなぎ、多世代が集う交流の拠点となる働きをしていきます。

ウ 公の施設としての管理

公平性を重視し、利用者の目線に立ち、横浜市が取り組む未来都市の視点に立った施設運営をしていきます。

- ①子どもから高齢者、障がいのある方など誰もが公平に安心して利用できる施設運営をしていきます。
- ②「障害者差別解消法」に基づき、ホームページなどのWEB媒体で、ユニバーサルデザインフォントの利用や読み上げ機能を使用するなど、合理的配慮の提供をしていきます。
- ③個人情報の保護、人権に関する法令や条例を遵守し、職員に周知徹底を図ります。
- ④利用者の理解を得ながら、環境に十分配慮した施設運営をしていきます。(ゴミ・省エネ・節電など)
- ⑤災害時など、区と連携しながら一時滞在施設又は避難所として施設を開放します。
- ⑥地域行事等で要請がある場合、および利用者への新たなサービスとして必要と判断される場合には、戸塚区と協議の上、時間外でも施設を開放いたします。

2 2024年度の施設の運營業務について

- (ア) 利用者へのサービスの提供
- (イ) 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方
- (ウ) 利用者会議の開催の考え方

(ア) 利用者へのサービスの提供

舞岡地区センターの施設特性、立地条件、利用者の声などを考慮しながら、計画的に下記の取組みをしていきます。

1. ICTを活用した地域に向けたサービスの実施
施設利用申込みや自主事業の一部における Web 受付の実施、SNS を利用した、空き状況の情報発信を検討します。
2. トイレの環境整備
利用者からの要望に応えるために、和式から洋式への変更や温水洗浄機能付きへの変換を検討し、心地よくご利用いただけるようにします。
3. 和室備品としてのテーブル・イス等の購入による和室利用用途の拡大の調査
膝や腰の痛みなどで畳に座ることに困難を感じられる方が和室の利用を希望されるか調査を行い、和室利用用途の拡大について検討し、必要に応じ、備品の購入を行い、利用拡大を図ります。
4. 近隣に飲食店などが少ないため、パンやコーヒー、焼き菓子や弁当などの販売を就労支援施設等と連携して行います。(行政財産目的外使用の申請)

(イ) 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方

舞岡地区センターでは、地域との関係づくりや利用者の方々との積極的な関わりを通して、地区センターに関するご意見やご要望を収集し、運営に反映させていきます。

1. 運営委員会 地域の自治会、諸団体などで構成される運営委員からの意見の把握
2. 利用者会議 施設利用について、会議形式で利用者の方と協議の機会を持ちます。
3. 利用者アンケート 多岐にわたり利用者からの生の声をアンケートで把握します。
4. ご意見箱 利用者からの意見を吸い上げ、意見に対する返答を館内に掲示します。
5. 自主事業、イベント後のアンケート実施
プログラムに関する意見やニーズを把握し、今後の企画・運営に反映していきます。
6. 利用者とのあいさつ+コミュニケーション
ロビーや受付カウンターでの関係づくりの会話の中から、意見や要望、ニーズを把握していきます。

上記の方法によりいただいた利用者の方々からのご意見、ご要望等については、毎月行われるスタッフミーティングにおいて、情報共有・協議を行い、改善に向けて取り組んでいきます。お寄せいただいた声を受け止め、より丁寧にお応えしていくことは指定管理者の責務です。改善可能な声に対しては改善に取り組む一方で、施設の特性上難しいご要望であれば、誠実に施設の特性をお伝えし、ご理解を求めるべきと考えます。マンパワーを活用した工夫により、利用者の声に寄り添い、どうしたらご要望に近い対応ができるかをYMCAは大切にします。

(ウ) 利用者会議の開催の考え方

- ・2024年度は、団体の施設利用申込回数制限の緩和について、年度内に翌月の施設利用回数制限をなくすことについての利用者会議を開催予定としています。現在翌月の施設利用は3回までの制限がありますが、この制限をなくすことでより部屋の稼働率を向上させる目的で行う予定です。
- ・また年度内に利用者アンケートを行い、今後の施設運営に反映させていきます。
前年度にエレベーター更新工事、1階トイレのウォシュレット改修工事などを行っているため、特にその点についての利用者の反応などお聞きし、今後の施設運営に反映させていきます。

事業計画書様式 2 - 4

3 2024年度の施設の経営について

- (ア) 利用者数の目標、利用料金収入の計画
- (イ) その他事業収入等（自動販売機、印刷機等）の計画
- (ウ) 管理経費の節減計画

(ア) 利用者数の目標、利用料金収入の計画

- ・施設活性化のための取組みを通して、安定的な収入基盤を強化し、増収を目指します。
 - ・新たな利用者、利用団体の確保、招致となる取組みを継続して行うことにより、利用料金収入増につなげていきます。
- ①利用者の利便性を考えた施設運営
- ・空室情報発信や、利用回数制限の緩和をし、利用料金収入の増加を図ります。
- ②自主事業からのサークル化支援による新たな利用団体の創出
- ・自主事業からサークル化した団体は半年間の優先利用予約が可能となるよう検討を行います。
- ③継続して地区センターに来館していただくための仕組みづくり
- ・自主事業の企画の視点として、5～10回にわたる継続的な講座の積極的な展開による自主事業収入の増加を図ります。
 - ・利用者数の目標は、新しい生活スタイルを考慮しつつ、利用拡大を図り、目標を年間約 95,000 人に設定し、目指していきます。
 - ・利用料金収入については、大規模工事などは予定されていないため、420 万円とします。

(イ) その他事業収入等（自動販売機、印刷機等）の計画

- ・自動販売機・コピー機、印刷機を利用者へのサービスとして設置します。

(ウ) 管理経費の節減計画

- ・施設運営上、削れる費用と削ることのできない費用をしっかりと判断していきます。
- ・利用者サービス向上や施設の安全面に関することには、経費をかけていきます。
- ・月毎の予算執行計画に基づいて、適切な支出管理をしていきます。
- ・利用者に理解、協力を求めながら、光熱水費の削減に努めていきます。

1. 人件費
効率的な勤務シフトの作成、安全・サービス提供に重点を置いた体制
2. 消耗品費
より安価な価格で購入できる業者を比較・検討、寄贈品の活用による削減
3. 備品購入費
他施設での不用品の再活用、組織での一括発注による経費の削減
4. 印刷製本費
裏紙再利用、ペーパーレス化、Nアップ印刷の推進
5. 自主事業費
企画段階での講師謝金、材料費、予備費、その他の経費の精査
スキルを持つ非常勤スタッフによる講座の指導
6. 修繕費
職員による簡易修繕の対応、保守管理担当会社の施設巡回院による早期小規模修繕
優先すべき修繕と年度末までにする修繕等の実施調整
7. 光熱水費
適切な空調温度の設定と利用者への協力の呼びかけ、不要時・不要箇所の消灯
施設内照明器具の段階的な LED 化による電気代削減と長寿命化

事業計画書様式 2 - 5

4 2024年度の事業の実施について

(ア) 自主事業の基本的な考え方

(イ) 自主事業別計画 (様式 3, 4 に記載してください。)

(ウ) その他の事業の実施

(ア) 自主事業の基本的な考え方

地域への新たな交流の場の提供として、そして定期的に、継続的に地区センターに来ていただく仕組みづくりの一環として、感染対策を徹底しながら積極的に展開していきます。

目的：コミュニティの輪の拡大、舞岡の魅力を発信、舞岡・柏尾の交流の拠点を目指して展開していきます。

独自性：豊かな自然に恵まれた環境を活かし、施設内だけでなく広く地域を拠点として活動していきます。

(イ) 自主事業別計画

2024年度に実施する主なものは別紙 (様式 3, 4 に記載) の通りです。

- ・ 2024年度は、これまで継続した取り組みとして実施してきた「自然体験活動・家族で田んぼ体験 (舞岡こめこめクラブ)」は一旦休止します。
- ・ 様式 3, 4 に記載した以外にも、利用者のニーズを調査しながら内容を変更したり新たなものを追加するなど、積極的に展開していきます。

(エ) その他の事業の実施

- ・ 自主事業以外の事業に関しては、利用者の要望及び運営委員会からの要請により適宜判断して実施していきます。

5 2024年度の施設の運営体制等について

(ア) 職員の配置計画

(イ) 緊急時の連絡体制

(ア) 職員の配置計画

職務	氏名	有する資格等
館長	谷 亜由美	社会福祉士、介護福祉士、応急手当普及員、甲種防火管理者
企画全般	坂田 太郎	食品衛生管理責任者
事務全般	小林 秀子	総合旅行業務取扱管理者

スタッフの氏名・役割・時間帯及び配置数等

その他 パートタイマー 15名以内

勤務時間は、シフト制によるローテーション

(イ) 緊急時の連絡体制

夜間・閉館時は機械警備とし、開館時は職員の施設巡回によって防犯に努めます。

緊急時の対応について

①関係諸機関への適格、迅速な連絡と報告

(戸塚区を含めたスタッフの連絡網一覧を作成)

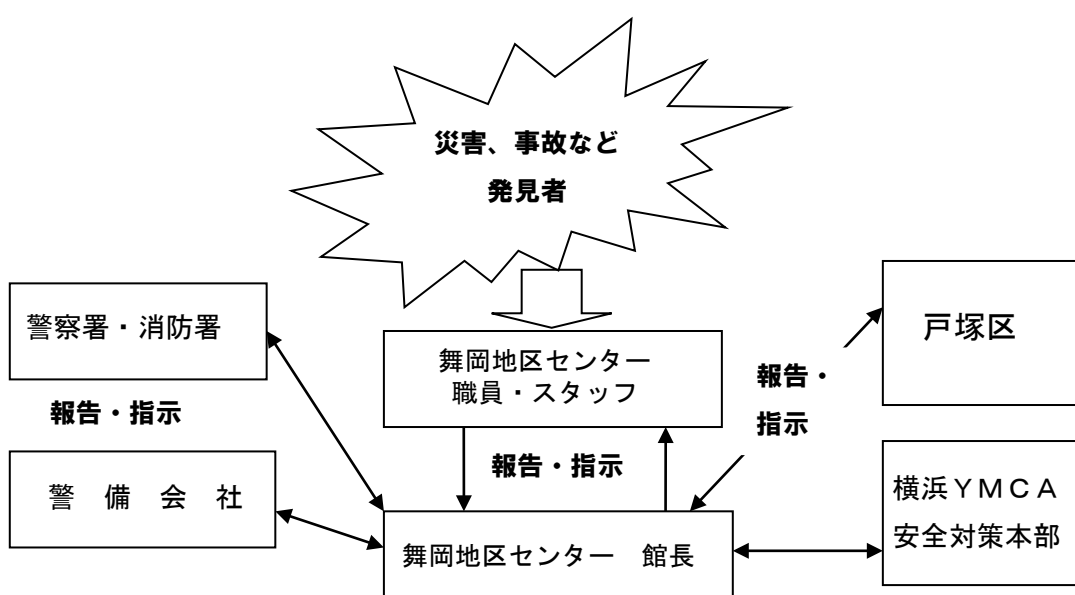
②感染症拡大防止については、横浜市および戸塚区の方針に従い、施設の利用方法やガイドラインを速やかに整備し、迅速にホームページ上に掲載するとともに、利用団体へ連絡をしていきます。

③迅速な初動対応 戸塚区、YMCA安全対策本部と緊密な連絡体制をとります。

④利用者の安全確保、誘導

④大規模災害発生時には、防災に関する協定に従い、戸塚区と連携を取り、円滑に対応していきます。

緊急時の連絡については下記の通りとなります。



横浜市舞岡地区センター自主事業計画書-1

団体名 公益財団法人 横浜YMCA

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
子育て支援① のびのび親子ひろば1～3歳児 (親子体操)	1～3歳児と保護者	115,000	16,000	99,000	110,000	5,000	0
	30組×11回						
	300						
子育て支援② リトミック親子ひろば1～3歳児 (親子音楽あそび)	1～3歳児と保護者	82,500	0	82,500	77,000	5,500	0
	25組×11回						
	300						
子育て支援③ イングリッシュ親子ひろば1～3歳児 (親子英語あそび)	1～3歳児と保護者	88,000	5,500	82,500	82,500	5,500	0
	25組×11回						
	300						
子育て支援④ 絵本の読み聞かせ会	一般	0	0	0	0	0	0
	20名×12回						
	無料						
子育て支援⑤ 乳児発育測定会 (身長体重測定会)	乳児と保護者	0	0	0	0	0	0
	20名×12回						
	無料						
子育て支援⑥ ちびっこ夏まつり	未就学児親子	6,000	0	6,000	0	6,000	0
	20組×1回						
	300						
子ども・青少年交流① こどもの台所	小学生	72,000	0	72,000	30,000	30,000	12,000
	12名×10回						
	900						
子ども・青少年交流② サマースクール2日間	小学生	80,000	0	80,000	40,000	40,000	0
	16名×10回						
	5,000						
子ども・青少年交流③ アマチュア無線体験ワークショップ	小学生	6,000	0	6,000	0	6,000	0
	10名×2回						
	300						
子ども・青少年交流④ 夏休みわくわく親子工作	小学生	50,000	0	50,000	40,000	10,000	0
	50名×1回						
	1,000						
子ども・青少年交流⑤ まいおか太鼓教室	小学生	30,000	0	30,000	15,000	15,000	0
	10名×5回						
	600						
子ども・青少年交流⑥ 食品サンプル作り	小学生	19,500	0	19,500	10,000	9,500	0
	15名×1回						
	1300						
合 計		549,000	21,500	527,500	404,500	132,500	12,000

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

横浜市舞岡地区センター自主事業計画書－2

団体名 公益財団法人 横浜YMCA

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
健康づくり① 朝のストレッチ体操	一般	0	0	0	0	0	0
	定員なし						
	0						
健康づくり② ストレッチ&ウォーキング (舞岡公園)	一般	0	0	0	0	0	0
	定員なし						
	0						
健康づくり③ 認知症予防脳いきいき体操 (コグニサイズ)	一般	100,000	25,000	75,000	100,000	0	0
	25名×10回						
	300						
健康づくり④ 骨盤エクササイズ	一般	84,000	0	84,000	50,000	34,000	0
	12名×10回						
	700						
健康づくり⑤ 初めてのインディアカ	一般	45,000	0	45,000	30,000	15,000	0
	15名×10回						
	300						
健康づくり⑥ 元オリンピック選手による バドミントン教室	一般	600,000	0	600,000	300,000	200,000	100,000
	15名×20回						
	2,000						
健康づくり⑦ 筋トレとストレッチのピラティス	一般	216,000	0	216,000	126,000	90,000	0
	15名×18回						
	800						
健康づくり⑧ お家でできる簡単ストレッチ	一般	6,000	0	6,000	5,000	1,000	0
	20名×1回						
	300						
健康づくり⑨ ZUMBAにチャレンジ	一般	90,000	0	90,000	48,000	42,000	0
	15名×12回						
	500						
生涯学習① 七宝焼きワークショップ	一般	12,000	0	12,000	7,000	5,000	0
	8名×1回						
	1,500						
生涯学習② おしゃべり英会話	一般	82,500	0	82,500	82,500	0	0
	15名×11回						
	500						
生涯学習③ ゴスペル パワーソングを歌おう	一般	37,500	0	37,500	25,000	12,500	0
	15名×5回						
	500						
合計		1,273,000	25,000	1,248,000	773,500	399,500	100,000

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

横浜市舞岡地区センター自主事業計画書-3

団体名 公益財団法人 横浜YMCA

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
生涯学習④ 舞岡パン教室	一般	36,000	0	36,000	18,000	18,000	0
	6名×3回						
	2,000						
生涯学習⑤ 認知症サポーター養成講座	一般	0	0	0	0	0	0
	15名×1回						
	無料						
イベント① 地区センターまつり	一般	65,500	0	65,500	0	30,000	35,500
	1,200名						
イベント② こども用品フリーマーケット	一般	10,000	0	10,000	0	0	10,000
	100名						
イベント③ おとな向け体力測定会 & 健康福祉相談会	一般	30,000	30,000	0	20,000	10,000	0
	100名						
	300						
イベント④ まいちくラジオ体操	一般	3,000	3,000	0		3,000	0
	定員なし						
	無料						
合計		144,500	33,000	111,500	38,000	61,000	45,500

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

合計	1,966,500	79,500	1,887,000	1,216,000	593,000	157,500
----	-----------	--------	-----------	-----------	---------	---------

横浜市舞岡地区センター自主事業別計画書（単表－1）

団体名 公益財団法人 横浜YMCA

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
子育て支援① のびのび親子ひろば (親子体操)	目的：次世代を担う子どもたちのために、幼い時代から家庭や地域での健康づくりや豊かな人間関係を育むための取組として行います。 内容：親子で楽しく体育遊び、体操、リズム体操、器械遊びなどを行います。 対象：1～3歳児とその保護者	4月～3月 (8月を除く) 11回/年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育て支援② リトミック親子ひろば (親子音楽あそび)	目的：次世代を担う子どもたちのために、幼い時代から家庭や地域での健康づくりや豊かな人間関係を育むための取組として行います。 内容：親子で楽しくリズム遊びをはじめ、工作なども行います。 対象：1～3歳児とその保護者	4月～3月 (8月を除く) 11回/年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育て支援③ イングリッシュ親子ひろば (親子英語あそび)	目的：次世代を担う子どもたちのために、幼い時代から家庭や地域での健康づくりや豊かな人間関係を育むための取組として行います。 内容：親子で楽しく歌やお遊戯、ゲームなどを通じて英語に触れてみます。 対象：1～3歳児とその保護者	4月～3月 (8月を除く) 11回/年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育て支援④ 絵本の読み聞かせ会	目的：次世代を担う子どもたちのために、幼い時代から家庭や地域での健康づくりや豊かな人間関係を育むための取組として行います。 内容：地域のボランティアが親子に向けて絵本の読み聞かせ・簡単な手遊びなどをします。 対象：1歳～未就学児親子	4月～3月 月1回 12回/年

横浜市舞岡地区センター自主事業別計画書（単表－2）

団体名 公益財団法人 横浜YMCA

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
子育て支援⑤ 乳児発育測定会 （身長体重測定会）	目的：次世代を担う子どもたちのために、幼い時代から家庭や地域での健康づくりや豊かな人間関係を育むための取組として行います。 内容：乳児を対象に、簡単な身長・体重測定をし、母親同士の交流も図ります。 対象：乳児とその保護者	4月～3月 月1回 12回/年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育て支援⑥ ちびっこ夏まつり	目的：次世代を担う子どもたちのために、幼い時代から家庭や地域での健康づくりや豊かな人間関係を育むための取組として行います。 内容：親子を対象に、季節感のあるイベント（お祭り体験）を行い、親子同士の交流を図ります。 対象：未就学児親子	8月 1回/年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
こども・青少年交流① こどもの台所	目的：さまざまな体験を通して、こども・青少年世代が交流し、新たな可能性の発見をする機会とします。 内容：地区センタースタッフとボランティアと共に料理をつくることで、食育にもつなげていきます。 対象：小学生	4月～3月 （8月・10月を除く） 10回/年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
こども・青少年交流② サマースクール	目的：さまざまな体験を通して、こども・青少年世代が交流し、新たな可能性の発見をする機会とします。 内容：夏休みの2日間、スポーツ、クラフト、クッキング、福祉体験、文化体験などをし、社会性を身につけながら、子どもたちの興味と可能性を引き出します。 対象：小学生	7月 2回/年

横浜市舞岡地区センター自主事業別計画書(単表-3)

団体名 公益財団法人 横浜YMCA

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
こども・青少年交流③ アマチュア無線体験ワークショップ	目的：さまざまな体験を通して、こども・青少年世代が交流し、新たな可能性の発見をする機会とします。 内容：感受性豊かな小学生が化学教室を通して驚きや発見を感じ、さまざまなことに興味や関心を持ってもらう機会とします。 対象：小学生とその保護者	7月 2回/年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
こども・青少年交流④ 夏休みわくわく親子工作	目的：さまざまな体験を通して、こども・青少年世代が交流し、新たな可能性の発見をする機会とします。 内容：感受性豊かな小学生が工作教室を通して驚きや発見を感じ、さまざまなことに興味や関心を持ってもらう機会とします。 対象：小学生とその保護者	8月 1回/年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
こども・青少年交流⑤ まいおか太鼓教室	目的：太鼓験を通して、こども・青少年世代が交流し、新たな可能性の発見をする機会とします。 内容：感受性豊かな小学生が化学教室を通して驚きや発見を感じ、さまざまなことに興味や関心を持ってもらう機会とします。 対象：小学生	8月～10月 5回/年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
こども・青少年交流⑥ 食品サンプル作り	目的：さまざまな体験を通して、こども・青少年世代が交流し、新たな可能性の発見をする機会とします。 内容：食品サンプル樹脂で夏休みの工作として、季節に合わせた食品サンプル作りの機会を提供し、さまざまなことに興味や関心を持ってもらう機会とします。親子での参加も可能とします。 対象：小学生	8月 1回/年

横浜市舞岡地区センター自主事業別計画書（単表－4）

団体名 公益財団法人 横浜YMCA

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
健康づくり① 朝のストレッチ 体操	<p>目的：高齢社会における介護予防、生活予防のための体力維持・増進を図ります。</p> <p>内容：地区センタースタッフによる運動習慣を身につけるためのストレッチワンポイントアドバイス。火・木・土曜日の朝に地区センター前庭にて定期的に開催</p> <p>対象：一般</p>	<p>4月～3月 火・木・土 150回/年</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康づくり② ストレッチ& ウォーキング	<p>目的：高齢社会における介護予防、生活予防のための体力維持・増進を図ります。</p> <p>内容：地区センタースタッフによる運動習慣を身につけるためのストレッチ体操をしてから、舞岡公園など近隣を自然を見ながら約2時間ウォーキングをして、地区センターにもどってきます。</p> <p>対象：一般</p>	<p>4月～3月 (8月・9月を除く) 10回/年</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康づくり③ 認知症予防脳い きいき体操（コ グニサイズ）	<p>目的：高齢社会における介護予防、生活予防のための体力維持・増進を図ります。</p> <p>内容：高齢社会に伴い認知症や軽度認知機能障害（MCI）が増加する現代に、脳と体の機能を効果的に向上させる体操や軽い運動を行います。また、健康づくりや仲間づくりのサポートを行います。</p> <p>対象：一般</p>	<p>4月～3月 (8月・10月を除く) 10回/年</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康づくり④ 骨盤エクササイ ズ	<p>目的：高齢社会における介護予防、生活予防のための体力維持・増進を図ります。</p> <p>内容：ストレッチを中心とした緩やかな動きと呼吸で、体幹部のインナーマッスルを鍛えます。初心者や運動が苦手な方でも参加できます。</p> <p>対象：一般</p>	<p>4月～3月 (8月・1月を除く) 10回/年</p>

横浜市舞岡地区センター自主事業別計画書(単表-5)

団体名 公益財団法人 横浜YMCA

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
健康づくり⑤ 初めてのイン ディアカ	目的：高齢社会における介護予防、生活予防のための体力維持・増進を図ります。 内容：羽の付いたインディアカボールを手で打ち合う、バレーボールタイプのスポーツを楽しみます。初心者の方でも楽しくプレーできる内容として実施します。 対象：一般	4月～3月 (8月・1月を除く) 10回/年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康づくり⑥ 元オリンピック 選手によるバド ミントン教室	目的：バドミントン愛好家が多い戸塚での開催で、プロからの指導を受けることにより一層の技術の向上を目指します。 内容：元オリンピック選手による8回のバドミントン教室。多くの指導実績のある講師より、直接指導が受けられる特別企画です。 対象：一般	4月～3月 20回/年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康づくり⑦ 筋トレとスト レッチのピラ ティス	目的：高齢社会における介護予防、生活予防のための体力維持・増進を図ります。 内容：体幹トレーニングで代謝と血流をアップさせ、骨盤低筋群を鍛えます。 対象：一般	4月～3月 18回/年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康づくり⑧ お家でできる簡 単ストレッチ	目的：高齢社会における介護予防、生活予防のための体力維持・増進を図ります。 内容：運動不足解消のために、家でイスにすわりながらでもできる簡単なストレッチと体操の指導をします。 対象：一般	10月～3月 1回/年

横浜市舞岡地区センター自主事業別計画書（単表－6）

団体名 公益財団法人 横浜YMCA

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
健康づくり⑨ ZUMBAにチャレンジ	<p>目的：高齢社会における介護予防、生活予防のための体力維持・増進を図ります。</p> <p>内容：ラテンのリズムに合わせて、有酸素運動と筋トレにつながるダンスエクササイズです。</p> <p>対象：一般</p>	4月～3月 12回/年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
生涯学習① 七宝焼きワークショップ	<p>目的：生活に活かしたいこと、趣味として楽しみたいこと、いきいきとしたライフスタイルを形成することを目的に開催します。</p> <p>内容：七宝焼き体験を通じた交流、学びの体験を楽しみます。</p> <p>対象：一般</p>	4月 1回/年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
生涯学習② おしゃべり英会話	<p>目的：生活に活かしたいこと、趣味として楽しみたいこと、いきいきとしたライフスタイルを形成することを目的に開催します。</p> <p>内容：中学英語程度の単語を使って、外国人講師と簡単な英会話を楽しみます。</p> <p>対象：一般</p>	4月～3月 (8月を除く) 11回/年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
生涯学習③ ゴスペル パワーソングを 歌おう	<p>目的：生活に活かしたいこと、趣味として楽しみたいこと、いきいきとしたライフスタイルを形成することを目的に開催します。</p> <p>内容：ゴスペルを体験し、楽しみながら他者と交流し、声を出すことでリフレッシュを図れるよう実施します。</p> <p>対象：一般</p>	5月～7月 5回/年

横浜市舞岡地区センター自主事業別計画書(単表-7)

団体名 公益財団法人 横浜YMCA

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
生涯学習④ 舞岡パン教室	<p>目的：生活に活かしたいこと、趣味として楽しみたいこと、いきいきとしたライフスタイルを形成することを目的に開催します。</p> <p>内容：季節に合わせて人気のベーコンエピやあんぱん、クリスマスにはシュトーレンを作ります。</p> <p>対象：一般</p>	9月～3月 3回/年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
生涯学習⑤ 認知症サポーター養成講座	<p>目的：生活に活かしたいこと、趣味として楽しみたいこと、いきいきとしたライフスタイルを形成することを目的に開催します。</p> <p>内容：地域ケアプラザと連携して、地域の認知症の方やその家族を見守る応援者である、認知症サポーターを養成するワークショップ形式の講座を実施します。</p> <p>対象：一般</p>	4月～3月 1回/年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
イベント① 地区センターまつり	<p>目的：地区センターの利用者との交流、周知活動、利用に対する感謝として年間を通じてイベントを行い、来館者の活性化を図ります。</p> <p>内容：地区センター運営委員、近隣学校、地域の諸団体とともに企画し、模擬店や舞台発表、体験等を実施。</p> <p>対象：一般</p>	10月 1回/年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
イベント② こども用品フリーマーケット	<p>目的：利用に対する感謝としてイベントを行い、来館者の活性化を図ります。</p> <p>内容：チャリティーイベントとして、こども用品やおもちゃ、子ども服などのフリーマーケットを中心に、ゲームコーナーなども含めて実施します。売り上げは募金とする。</p> <p>対象：一般</p>	3月 1回/年

横浜市舞岡地区センター自主事業別計画書（単表－8）

団体名 公益財団法人 横浜YMCA

事業名	目的・内容	実施時期・回数
イベント③ おとな向け体力 測定&健康福祉相 談	目的：地域団体、地域ケアプラザと協働し、健康寿命を延ばすために、イベントを行う。 内容：運動習慣につながる動機づけとして、おとな体力測定、介護予防につながる体操、卓球体験会などと、新しいスポーツを地域へ紹介する取組をイベントとして開催します。 対象：一般	9月 1回/年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
イベント④ まいちくラジオ 体操	目的：夏季期間に行うことで、多世代交流の機会を提供し、地域のつながりを強固とする。 内容：夏の期間ラジオ体操を実施した交流を図ります。 対象：一般	8月 6回/年

事業名	目的・内容	実施時期・回数

事業名	目的・内容	実施時期・回数

令和6年度 「横浜市舞岡地区センター」 収支予算書兼決算書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	39,295,000		39,295,000		39,295,000	横浜市より
利用料金収入	4,200,000		4,200,000		4,200,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	2,100,000		2,100,000		2,100,000	
自主事業収入	0		0		0	
雑入	894,000		894,000		894,000	
印刷代						
自動販売機手数料						
駐車場利用料金収入						
その他（ ）						
収入合計	46,489,000	0	46,489,000	0	46,489,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	27,213,350	0	27,213,350	0	27,213,350	
給与・賃金	23,150,350		23,150,350		23,150,350	
社会保険料	2,450,000		2,450,000		2,450,000	
通勤手当	1,038,000		1,038,000		1,038,000	
健康診断費	95,000		95,000		95,000	
勤労者福祉共済掛金					0	
退職給付引当金繰入額	480,000		480,000		480,000	
事務費	1,835,790	0	1,835,790	0	1,835,790	
旅費	16,000		16,000		16,000	
消耗品費	366,000		366,000		366,000	
会議賄い費	40,000		40,000		40,000	
印刷製本費	100,000		100,000		100,000	
通信費	380,000		380,000		380,000	
使用料及び賃借料	641,050		641,050		641,050	
横浜市への支払分					0	
その他					0	
備品購入費	100,000		100,000		100,000	
図書購入費					0	
施設賠償責任保険	132,740		132,740		132,740	
職員等研修費					0	
振込手数料					0	
リース料					0	
手数料					0	
地域協力費	60,000		60,000		60,000	
事業費	824,000	0	824,000	0	824,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	824,000		824,000		824,000	
自主事業費	0		0		0	
管理費	12,152,510	0	12,152,510	0	12,152,510	
光熱水費	7,600,000		7,600,000		7,600,000	
電気料金	4,256,000		4,256,000		4,256,000	
ガス料金	2,432,000		2,432,000		2,432,000	
水道料金	912,000		912,000		912,000	
清掃費	1,453,000		1,453,000		1,453,000	
修繕費	620,000		620,000		620,000	
機械警備費	168,000		168,000		168,000	
設備保全費	2,311,510		2,311,510		2,311,510	
空調衛生設備保守	382,000		382,000		382,000	
消防設備保守	102,000		102,000		102,000	
電気設備保守	378,000		378,000		378,000	
害虫駆除清掃保守	50,000		50,000		50,000	
駐車場設備保全費	0				0	
その他保全費	1,399,510		1,399,510		1,399,510	
共益費					0	
公租公課	1,500,000	0	1,500,000	0	1,500,000	
事業所税					0	
消費税	1,500,000		1,500,000		1,500,000	
印紙税					0	
その他（ ）					0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	1,578,350	0	1,578,350	0	1,578,350	
本部分	1,578,350		1,578,350		1,578,350	
当該施設分					0	
二一ス対応費	1,385,000	0	1,385,000	0	1,385,000	
支出合計	46,489,000	0	46,489,000	0	43,604,000	
差引	0	0	0	0	2,885,000	

自主事業収入					0	
自主事業費支出					0	
自主事業収支					0	

管理許可・目的外使用許可収入					0	
管理許可・目的外使用許可支出					0	
管理許可・目的外使用許可収支					0	

令和6年度 委託内容一覧

No.	委託期間	委託内容	金額(円)	業者名
1	2024.4.1~ 2025.3.31	日常清掃(週3日)	876,000	Yコーポレーション
2	2024.4.1~ 2025.3.31	カーペット清掃 425㎡	102,000	Yコーポレーション
3	2024.4.1~ 2025.3.31	長尺シート清掃 134㎡	37,500	Yコーポレーション
4	2024.4.1~ 2025.3.31	体育館フロアリング清掃 457㎡	27,500	Yコーポレーション
5	2024.4.1~ 2025.3.31	フロアリング清掃	29,000	Yコーポレーション
6	2024.4.1~ 2025.3.31	タイル清掃	16,500	Yコーポレーション
7	2024.4.1~ 2025.3.31	窓ガラス清掃	120,000	Yコーポレーション
8	2024.4.1~ 2025.3.31	照明器具清掃	69,000	Yコーポレーション
9	2024.4.1~ 2025.3.31	換気扇清掃	31,500	Yコーポレーション
10	2024.4.1~ 2025.3.31	吹出し口清掃	30,000	Yコーポレーション
11	2024.4.1~ 2025.3.31	空調機フィルター清掃	75,000	Yコーポレーション
12	2024.4.1~ 2025.3.31	受水槽清掃	39,000	Yコーポレーション
13	2024.4.1~ 2025.3.31	消防設備点検	102,000	Yコーポレーション
14	2024.4.1~ 2025.3.31	害虫駆除消毒	50,000	Yコーポレーション
15	2024.4.1~ 2025.3.31	自動ドア保守	100,000	Yコーポレーション
16	2024.4.1~ 2025.3.31	設備総合巡視点検	360,000	Yコーポレーション
17	2024.4.1~ 2025.3.31	自家用電気工作物点検(年次)	278,000	Yコーポレーション
18	2024.4.1~ 2025.3.31	エアハンドリングユニット点検	40,000	Yコーポレーション
19	2024.4.1~ 2025.3.31	冷温水発生機保守点検	272,000	Yコーポレーション
20	2024.4.1~ 2025.3.31	電気制御系統点検	100,000	Yコーポレーション
21	2024.4.1~ 2025.3.31	冷却塔点検	70,000	Yコーポレーション
22	2024.4.1~ 2025.3.31	エレベーター保守業務	574,200	中央エレベーター 工業株式会社
23	2024.4.1~ 2025.3.31	機械警備	168,000	Yコーポレーション
24	2024.4.1~ 2025.3.31	植栽管理	340,000	Yコーポレーション
25	2024.4.1~ 2025.3.31	賠償責任保険	25,310	Yコーポレーション

3,932,510

目標設定・自己評価合体版

令和6年度 舞岡地区センター自己評価表

目標設定の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標に対する実績	今後の取組(改善計画)	自己評価
管理・運営	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度予定されている esco 事業による照明の LED 化工事について、スケジュールや利用に関する変更事項など、事前に利用者および利用団体へ告知、説明を徹底しておく。 ・指定管理更新時の提案事項であるトイレの環境整備、和室の利用目的拡大、利用回数制限の緩和に取り組んでいく。 			
利用者サービス	<p>地域特性、地域ニーズに沿った事業展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近隣施設である舞岡柏尾地域ケアプラザと日常的に連携し、地域住民の健康づくりや介護支援などにおける共催事業を開催する。 ・舞岡、柏尾の両地区の社会福祉協議会と連携し、福祉安心講座など、助け合いのコミュニティにつながる取組みを行う他、音楽まつり開催などに協力していく。 ・豊かな自然に恵まれた地域の特性を活かし、舞岡公園へのウォーキングや、舞岡の特産物などを活用した自主事業の企画や取組みをしていく。 ・おとな向け体力測定や運動系プログラムを増やし、健康まちづくりに取り組んでいく。 ・地域から特別な要望がある場合には、時間外でも施設を開放する。(地域行事や地震・風水害などの災害時) <p>利用者サービスの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全ての来館者に対して積極的にスタッフから挨拶し、ホスピタリティマインドを重視する。 ・自主事業に関して、オンライン申込みができる講座を増やしていくようにしていく。 ・利用者会議や利用者アンケートなど、オンラインで参加または実施ができるようにする。 			

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用団体へのメール配信の機会を増やし、施設利用における情報やお知らせなどを発信していく。 ・ 若い世代の利用者（特に中学生や高校生など）に向けて、夏休み期間や地区センターまつりでのボランティアとして活動の機会を提供していく。 ・ インスタグラムなど自主事業実施報告だけでなく、施設の空室情報や地区センターの取組みなども積極的にお知らせとして発信していく。 			
業務運営	<p>緊急時の体制と対応計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 緊急時及び災害時のマニュアルに基づき、迅速かつ適切な初動対応ができるよう 研修を年に2回を行う。 ・ 火災、地震を想定した避難訓練を年に2回実施する。 ・ 戸塚消防署吉田出張所と連携した消火器訓練を行う。 <p>運営内容について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「したい何かが見つかる」「誰かとつながる」「自分がよくなる」の3つのスローガンに基づいた施設運営をしていく。 ・ SDGs についての情報を地域や利用者に発信しながら、環境に配慮した施設運営を行っていく。 <p>施設利用に関して</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 光熱水費の高騰に伴い、エアコンの設定温度、間引き照明、利用のない共用部分の消灯など、利用者へ説明し、理解を求めていく。 ・ 特に暑い日、寒い日に全館空調を入れるようにし、その他はなるべく部屋ごとに空調での対応にする。 ・ 感染症を考慮し、施設利用時の留意点などに変更がある場合は、速やかに利用者に告知する。また状況に応じて、施設利用終了時の消毒や、自主事業やイベントなどでの十分な感染対策などは継続していく。 ・ HP での新刊図書紹介、特集コーナーの設置や読書推進月間での取組みなど図書コーナーを充実させ、読書活動を推進して 			

いく。

横浜市重要施策に対する取組

- ・戸塚区総務課と連携し、災害時の施設運営の体制を整備し、地域とともに災害時の備えに取り組んでいく。
- ・災害時の施設運営に関する研修内容について、避難所運営のようにより実践的な内容へと改訂を加えていく。
- ・グリーンボランティアの活動や、舞岡地区連合会が取り組む「ふるさと舞岡花さかクラブ事業」に継続して協賛し、「花とみどりにあふれるまちづくり」に貢献していく。
- ・こども家庭支援課主催の「赤ちゃん教室」の会場として継続して場所を提供するほか、「乳幼児発育測定会」やプレイルーム利用者向けのイベントを充実させるなど、地区センターとして子育て支援に取り組んでいく。

自主事業計画

- ・感染防止対策を継続しながらも、幅広い分野にわたる自主事業を企画し、地域に体験・交流の機会を提供していく。
- ・元オリンピック選手による「バドミントン教室」「インディアカ」「スポンジテニス」「ZUMBA」など、運動系プログラムを年間通して開催し、健康まちづくりに取り組んでいく。
- ・午前の娯楽コーナーを利用し、ものづくりなどの内容で申込み不要なサロンの催しを開催し、地域住民同士の交流につなげていく。
- ・指定管理者である横浜YMCA主催の講演や取組みなど、オンライン講座を含み、広く地域からの参加を募る。
- ・舞岡地区の特性を活かした講座、助け合いのコミュニティにつながる講座や取組みを通して、舞岡地区の活性化につなげていく。
- ・夏休み期間については、サマースクールなど特に小学生を対象にした講座や取組みを増やし、小学生の利用増を目指す。

	<p>地域および若い世代の利用者との関係づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな地域の諸団体と連携した取組みを行なう。 ・利用者からグリーンボランティア、大掃除ボランティアなどを募集し、ともに働き活動することを通して、利用者とのコミュニケーションをとりやすくしていく。 ・自主事業やイベントなどにおいて、若い世代の利用者からのボランティアを募り、地区センター活動に取り込む。 ・舞岡高校の部活動（卓球・バドミントン）の練習に体育室個人利用のスペースの一部を貸出すことを継続し、その関係性を活かし地区センターの高校生ボランティアなどにつなげていく。 			
職員育成	<p>スタッフ研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ研修として、8月を除いた毎月の休館日に研修を年11回行う。 ・スタッフ研修の中に、地域理解やホスピタリティ、障がい者理解など、外部講師によるこれまでにない内容を盛り込む。 ・研修内容に応じて、踊場地区センターと合同のスタッフ研修を実施し、職員同士の親睦・交流を図る。 ・スタッフの中に、自主企画委員会、健康づくり委員会、美化委員会等を組織し、施設運営に対しての高い意識を維持する。 ・イベント、行事開催後に、振返りを必ず行い、次回に活かしていく提案をまとめる。 ・適切な役割分担、大きなイベントでの連携・協力体制を整え、スタッフの働くことの満足度を高める。 ・登録団体の情報を年度毎の更新とし、保有する団体の情報については常に最新のものとすることを継続していく。 			
財務	<p>施設の維持管理計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1日の中での定期的な施設巡回による、不必要な電気・空調を徹底してチェックし、節電や省エネを強化する。 			

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期巡回により、施設の破損、修繕などを早期に発見し、対処する。 ・ 環境への配慮、経費削減を考慮し、再生可能な自然エネルギーの電力を継続して利用する。 ・ 長寿命化工事となる非常用放送設備更新工事、自動ドア更新工事を区と協議しながらすすめていく。 <p>収支計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Web 受付の活用や、当日の空き室利用の情報発信、開催可能な自主事業の案内を強化し、利用者の増加につなげていく。 ・ 効率的な人員体制とシフト体制により、人件費を抑える。 ・ 消耗品の発注、イベントの経費など発注や企画段階より、支出の精査をし、経費削減を徹底する。 ・ 利用者会議等で利用者へ節電の取組みの協力を呼びかけ、光熱水費の削減につながる取組みをしていく。 ・ 長寿命化工事による施設利用制限を考慮し、次月の利用回数制限を緩和し、利用料金収入増につなげていく。 ・ これまでの支出を再度見直し、必要なものにより経費を充てることのできるよう意識を改革していく。 ・ 備品の再活用などにより、経費を削減する。 ・ 修繕については、優先させるものと、次年度にまわせるものなどの見極めをした上で、行っていく。 <p>ニーズ対応費の使途</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者の声を施設運営に反映するために必要となる備品購入のための費用 ・ 利用者の安全・利便性を意図した備品及びそのための開発等にかかる費用 ・ 利用者の利便性向上につながる修繕や修理なども、予算執行状況を考慮しながら場合によってニーズ対応費にて対応していく。 ・ 日曜・祝日の延長開館時間分のパートスタッフ人件費の1年 			
--	---	--	--	--

	間分の総額			
その他 (上記4 つの視点 以外の項 目があれば追記)				
利用者等 の意見				

《自己評価》

A：計画、目標を上回って実施

B：計画、目標を保持して実施

C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載